

自治体のみなさまへ

化粧品びんは貴重な資源です。 もっとリサイクルへ!

化粧品びんリサイクルの背景と開始からの経過

■背景

従来、化粧品びんには、いろいろな素材があるため、ソーダ石灰素材のびんを取り出して、リサイクルすることは困難でしたが、乳白色のびんを除いて、リサイクルすることが可能になりました。

■リサイクル開始からの経過

平成19年4月から「化粧品びんリサイクル」を本格化しましたが、平成21年3月時点の取組状況を調査するために実施したアンケートでは、全国529(実施予定を含む)の自治体が、化粧品びんを資源として収集されています。当促進協議会は、さらに多くの自治体が「化粧品びんリサイクル」に取組まれるよう、推進してまいります。

分別収集の対象品目に加えることをご検討ください!

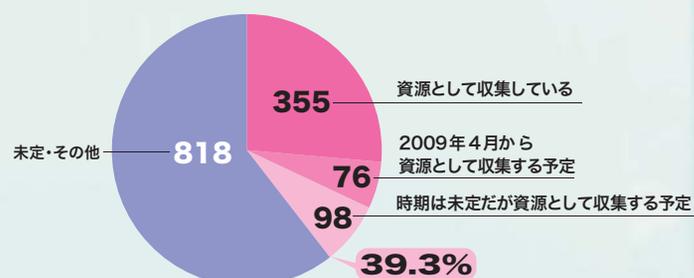
あきびんを「びんtoびん」でリサイクルすると、
何度でも新しいガラスびんをつくることができます。
あきびんを砕いたカレットを原料に使用することで、
大切な天然資源が節約できるだけでなく、

エネルギーの節約にもつながり、CO₂の削減や地球温暖化の防止に役立ちます。
この機会に、貴重な資源である化粧品びんを、ぜひ対象品目に加えてください。

化粧品びんリサイクルのご検討については、

再商品化を委託されている、カレット事業者にご連絡ください!

■「化粧品びんのリサイクル」についてのアンケート



対象：全国1810自治体
回収数：1347件/1810件（回収率74.4%）
実施期間：2009年3月～4月

※詳細は、当促進協議会のホームページ「3R推進状況」のリサイクルで、ご紹介しています。
<http://www.glass-recycle-as.gr.jp>

すべてのあきびんを資源にするために

あきびん以外のものを混ぜない!

ガラスびんリサイクルで利用できない異物

ここに掲載している異物は、新しくつくるガラスびんの強度や品質に大きく影響するため、取り除いて下さい!

陶磁器



茶碗・湯のみ・皿・鉢やコーヒーカップなどの陶磁器類は、取り除いて下さい。

●陶磁器と似ている乳白色ガラスは、取り除いて下さい。

耐熱ガラス



耐熱ガラス製の調理器・食器・哺乳びんはガラスびんと成分が異なります。

ガラス食器



クリスタルガラス製のコップ、ボール、皿、花瓶、灰皿はガラスびんと成分が異なります。

照明・建材用ガラス



いろいろな種類の電球類、蛍光灯や板ガラスは、ガラスびんと成分が異なります。

キャップ



金属キャップ、アルミキャップ、プラスチック製の外キャップやコルク栓は、取り除いて下さい。

薬品びん



農薬や劇薬などが入っていたびんは、リサイクルする際、有毒なガスを発生することがあり危険です。

●飲み薬や塗り薬のびんは、リサイクルできます。

資源化センターや分別場に貼り、ご使用下さい!

 ガラスびんリサイクル促進協議会